

Kansai University of
Nursing and Health Sciences

令和 9 年度

入学者選抜要項

【大学院看護学研究科】



関西看護医療大学

アドミッションポリシー

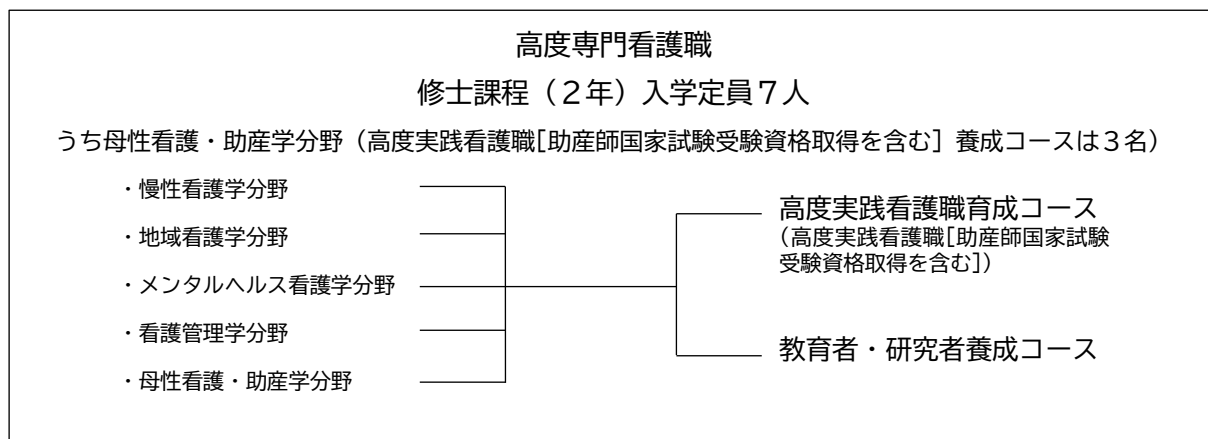
修士課程は、教育理念に基づきエビデンスに基づく高度な看護実践能力と看護学分野における研究能力を有する人材を育成します。したがって修士課程では、次のような人を求めています。

- ・看護理論や看護研究に関する基礎的な知識や思考力をもつ人
- ・専門知識や技術に基づき看護を実践・展開できる能力をもつ人
- ・看護学の発展/創造に寄与できる看護観・人間観・倫理観をもつ人
- ・看護現象を多面的/論理的にとらえ、看護学を探究しようとする力をもつ人
- ・生涯にわたって高度実践看護職者あるいは教育者として、研鑽を続ける力をもつ人
- ・社会の変化に伴う健康課題を把握し、保健医療福祉や看護教育の革新を目指す人

履修コース

- 1) 高度実践看護職養成コース【助産師国家資格取得コースを除く】
生命の尊厳を重視する高邁な倫理観に立って、効果的で質の高い看護援助を提供、指導できる高度先進医療の発展に不可欠な以下の能力を有する高度看護専門職を養成する。
 - (1) エビデンスに基づいたケアを実践できる能力
 - (2) エビデンスを分析しケアを変革していく能力
 - (3) ヘルスケアシステムを構築・改革していく能力
 - (4) 実践技術を研究・検証し、その領域の学問を深化・発展させる能力
 - (5) 国際的に活躍できるコミュニケーション能力
- 2) 高度実践看護職養成コース【助産師国家資格取得コース】
 - (1) 助産師として生命を重視する倫理観を持ち自律した助産実践者としての責任遂行力
 - (2) 助産師としてのセルフケアと自己研鑽を続ける基本的な専門的自律力
 - (3) 周産期医療における的確な知識と助産学・看護学の理論に基づいた基本的な助産実践力
 - (4) 共に働く人々と連携・協働し助産実践対象者のより良い健康支援を目指す対人関係力
 - (5) 母性看護・助産学分野における研究課題を発見し変革を目指して取り組む研究力
- 3) 教育者・研究者コース
多様化する医療の中で、効果的な医療システムの構築の発展に寄与する学際的で革新的な研究者・教育者を養成する。

(図1) 3分野の履修コース



大学院入学者選抜に関するお問い合わせ先

関西看護医療大学 事務局入試係

〒656-2131 兵庫県淡路市志筑 1456 番地 4 号

TEL (0799)60-1200

FAX (0799)60-1201

E-mail nyushi@kki.ac.jp

URL <https://www.kki.ac.jp>

受付時間 月～金

(土日祝日、12/29～1/3 を除く)

9:00～17:00

1 募集定員等

専攻分野	履修コース	入学定員	修業年限
慢性看護学分野	高度実践看護職養成コース 教育者・研究者養成コース	7名	2年
地域看護学分野			
メンタルヘルス看護学分野			
看護管理学分野			
母性看護・助産学分野	高度実践看護職養成コース	7名	2年
	・ 助産師国家資格取得コース【3名程度】		
	・ 助産師国家資格所持者コース		
	教育者・研究者養成コース		

*全ての履修コースにおいて、大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例を適用しています。

2 出願資格

- (1) 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者または当該年度の3月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者または当該年度の3月までに授与見込みの者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者または当該年度の3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者または当該年度の3月までに修了見込みの者
- (5) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者
- (6) 学校教育法施行規則第155条第1項第6号の規定により文部科学大臣が指定した者
- (7) 前各号に定める者のほか、本大学院における個別の入学審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると学長が認めた者で、当該年度末までに22歳に達する者 [P.9「14 大学卒業と同等以上の学力認定」]を参照
- (8) 看護管理学分野においては、5年以上の管理職(主任、副看護師長等以上)経験がある者

(出願に係る留意事項)

本大学院は、高い臨床能力を持つ高度専門看護職の養成を目標の一つとしています。このため、各専攻分野を選択する上においては、上記に加えて以下の資格を有することとします。

慢性看護学分野、地域看護学分野、メンタルヘルス看護学分野、看護管理学分野、母性看護・助産学分野【高度実践看護職養成コース(助産師国家試験受験資格取得)を含む】においては、すでに看護師・保健師・助産師資格のいずれか1つ以上を有しているか、あるいは資格取得見込みであることとします。

ただし、母性看護・助産学分野の教育者・研究者養成コースにおいては、履修内容から助産師資格(資格取得見込みを含む)を有することを原則とします。

大学院看護研究科

3 出願期間・実施日時・選考科目等

	出願期間	実施日	合格発表	実施時間・選考科目	実施会場	入学手続き締切日
第Ⅰ期	9/1(火)～9/11(金)	9/19(土)	9/25(金)	9:00 開場 9:30 受験ガイダンス 9:50 専門科目[100点] 11:15 個別面接[50点]	本学	10/9(金)
第Ⅱ期	2/8(月)～3/5(金)	3/9(火)	3/11(木)	10:00 開場 10:30 受験ガイダンス 10:50 専門科目[100点] 12:15 個別面接[50点]		3/23(火)

※ 定員数を満たした場合、その後の試験(第Ⅱ期)が実施されない場合がございますので、予めご了承ください。

(注意)

専門科目は記述方式で、志望する分野の問題と他分野の問題1題を選択して解答していただきます。

4 出願手続

下記①～⑧を出願期間(必着)までに本学事務局入試係に郵送してください。

WEB出願の方法は、4～7ページを参照してください。

出願書類等	摘要
① 看護学研究科入学願書	本学所定の様式(※)へ記入したもの。 出願前に必ず指導教員との面談を行ってください。面談終了後、左上にある「事前面談担当者印」の欄に指導教員より押印してもらってください。
② 卒業(見込み)証明書	出願資格に該当するもの。 なお外国の大学出身者は、その大学の詳細がわかるものを添付してください。
③ 学位授与証明書	大学改革支援・学位授与機構による学士の学位を取得した方のみ
④ 成績証明書	出身大学長等が作成したもの。 大学改革支援・学位授与機構による学位取得者は、出身短期大学又は専門学校の成績証明書。
⑤ 推薦書	本学所定の様式へ記入したもの。 大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例を適用して入学を希望する方のみ。出願者の専門能力を判断しうる推薦者を選択してください。
⑥ 志望理由書	800字程度。本学所定の様式(※)へ記入したもの。
⑦ 看護師、保健師、助産師免許証の写し	看護師、保健師、助産師資格を有する方のみ
⑧ 出願資格認定申請書	本学所定の様式へ記入したもの。 2 出願資格(7)で出願する方のみ。

※ 看護学研究科入学願書・推薦書・志望理由書・出願資格認定申請書の様式は以下のURLまたは二次元コードよりアクセスし「大学院入学者選抜」よりダウンロードしてください。

<https://www.kki.ac.jp/admission/requirements/>



(注意)

⑥「志望理由書」は、指導教員との事前面談により指導を受けること。

なお、遠方の場合は、オンライン面談等の対応を行いますので、P.12～13の分野別担当教員一覧をご参照のうえ、希望する分野の教員へ事務局入試係までご連絡ください。

5 入学検定料

30,000円 入学検定料は大学窓口での支払いも可能です。(受付時間 平日 9:00~17:00 まで)

*[P.1「2 出願資格(7)」]で出願する方においては、出願資格の認定を受けた後に入学検定料をお支払いください。支払い手続後の入学検定料の返還はできません。

6 出願方法

WEB出願 WEB 出願の方法については、4~7 ページを参照してください。

7 選考方法

筆記選考(専門科目)及び個別面接並びに事前に提出された各種書類審査の結果を総合して可否を判定します。

8 実施会場

関西看護医療大学 〒656-2131 兵庫県淡路市志筑 1456 番 4 号

TEL (0799)60-1200

FAX (0799)60-1201

*自家用車でのご来場の場合は、学内の駐車場を利用することができます。

9 受験上の留意事項

- (1) 受験者は選考開始の 20 分前までに実施会場に集合してください。
- (2) 受験票は必ず携行し選考中は机の上に置いてください。
- (3) 解答開始後 20 分以上遅刻した場合は受験できません。
- (4) 選考時間中は、特別に許可を受けた場合以外は飲食禁止です。
- (5) 実施会場によっては時計が無い場合があります。時計は各自で用意してください。
- (6) その他、選考中は全て監督者の指示に従ってください。

10 合格発表

第Ⅰ期

9/25(金)

第Ⅱ期

3/11(木)





詳細は 7 ページを参照してください。

大学院看護研究科

11 WEB出願の流れ

WEB出願は、24時間、スマートフォン、タブレット、パソコンから出願受付が可能です。


① 事前準備

インターネット・プリンター環境の確認 	写真データの用意 	必要書類の準備 	必要書類郵送用の封筒 
インターネットに接続されたスマートフォン・タブレット・パソコンのいずれかとプリンターをご用意ください。 ※プリンターをお持ちでない方は、学校のプリンターやコンビニエンスストアのネットプリントサービスなどを利用し、必要書類を印刷してください。	以下の条件を満たしている写真データを用意してください。 <input type="checkbox"/> 3か月以内に撮影されたもの <input type="checkbox"/> カラー写真：上半身・正面・脱帽・背景無地 <input type="checkbox"/> ファイルサイズ：～5MBでファイル拡張子[jpg] 顔が判断できる大きめのデータをご用意ください。 <input type="checkbox"/> 写真のサイズ：縦4：横3	必要書類は選抜区分により異なります。各選抜区分のページを確認し、準備してください。	角2封筒をご用意ください。

② アカウント登録

WEB出願にはアカウント登録が必須です。

登録後は、出願内容などの確認、受験票の出力やその他必要書類のダウンロードが行えます。



<https://www.kki.ac.jp/admission/>

上記のURL または左記の二次元コードよりアクセスし、新規登録を行ってください。
入力したメールアドレス宛に届いたURLにアクセスし、登録を完了してください。

- ※ 必ず受け取れるメールアドレスを入力してください。
- ※ Yahoo!メール、Gmail、 iCloud等のフリーアドレスでも構いません。docomo、au、Softbank等のキャリアメールの場合は受診、ドメイン設定をご確認ください。

③ 個人情報登録・パスワード設定



④ 入学検定料のお支払い手続

入学検定料請求金額を大学システム上で確定いたします。

大学の確定が完了次第、受験生は決済画面に移り入学検定料の支払い方法が選択可能になります。

カード決済またはコンビニなどでの決済が可能です。

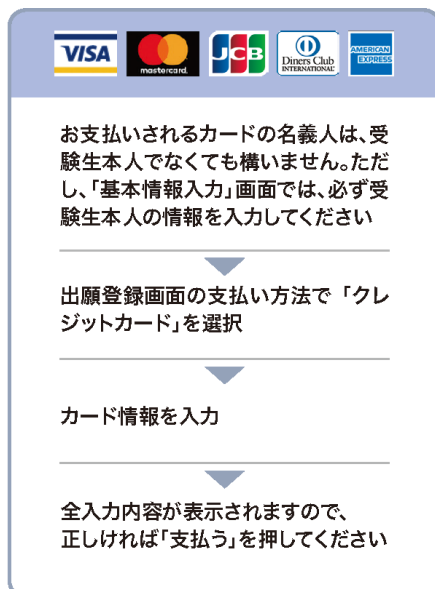
以下の手続は出願期間内でのみ行うことができます。

※ 大学のシステム上での入学検定料確定は土日除く平日 9:00～17:00 での反映になります。

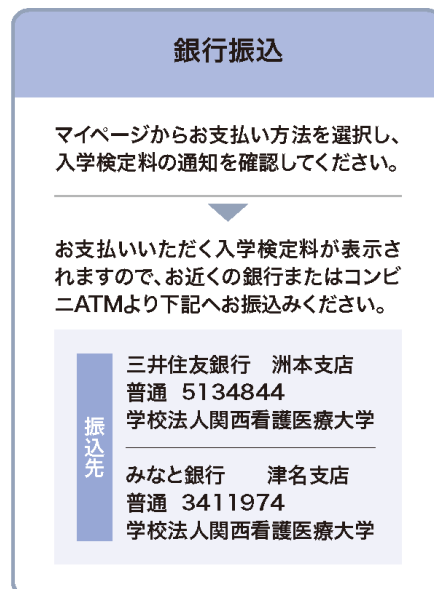
コンビニエンスストア



クレジットカード



銀行振込



* 入学検定料は、出願締め切り日までに大学に着金するようにご入金ください。

大学院看護研究科

⑤ 必要書類の提出 **必着**

必要書類・出願期間については2ページをご確認ください。

マイページから「メニュー → 発行書類」へ進み、「封筒貼付用宛名シート」をダウンロードし、A4用紙に印刷してください。角2封筒にはがれないように貼りつけ、必要書類を郵送してください。

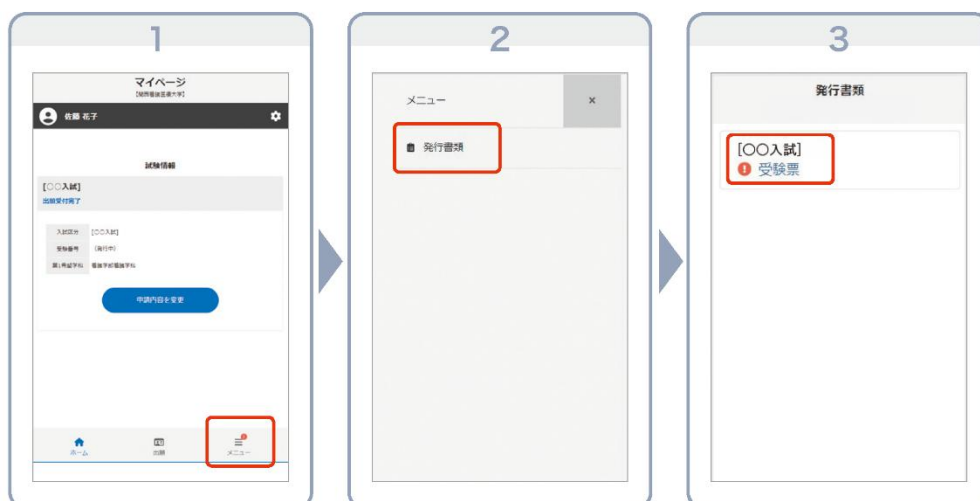
宛名シートが印刷できない場合は、封筒へ直接宛名を記入し、「**速達書留**」にて郵送してください。

【必要書類提出先】 〒656-2131 兵庫県淡路市志筑 1456 番 4 号

関西看護医療大学 事務局入試係

⑥ 受験票の印刷

WEB 出願の登録、必要書類の提出(必着)、入学検定料の入金の全ての手続が完了し、大学から受理されると、マイページ内から受験番号が通知されます。受験票を印刷して保管しておいてください。



A4 サイズの用紙に印刷し枠線で切り取った受験票を、選抜当日、持参してください。

⑦ 選抜実施

事前に3ページに記載されている「9 受験上の留意事項」を必ずご確認のうえ、ご来場ください。

⑧ 合格発表

合格発表は WEB 出願システムでの発表、および合格通知の郵送にて実施いたします。大学での掲示はいたしません。WEB 出願システムで確認する場合は、合格発表日に、ログイン後のマイページ内にある試験情報に合否の結果が通知されます。

また、合格者には合格通知書及び必要な書類を別途郵送いたします。

合格発表に関するお問い合わせは一切受け付けません。



大学院看護研究科

12 入学手続

合格発表時に入学手続に必要な書類を送付しますので、入学手続締切日までに学納金(前期分)の納入と必要書類の提出を行ってください。

- ① 提出書類
 - (1) 誓約書(本学所定の様式で合格通知書とともに送付)
 - (2) 戸籍抄本
- ② 学納金(前期分)

区分	入学金	授業料	教育充実費	実習費	合計
慢性看護学分野 地域看護学分野 メンタルヘルス看護学分野 看護管理学分野 母性看護・助産学分野 (教育者・研究者養成コース) (助産師国家資格所持者コース)	300,000円	300,000円	100,000円	—	700,000円
母性看護・助産学分野 (助産師国家資格取得コース)	300,000円	300,000円	100,000円	150,000円	850,000円

(注意)

- ① 1年次後期以降の学納金は以下のとおりです。
- ② 本学卒業生(卒業見込み含む)は、入学金が半額となります。

【1年次後期学納金】

区分	授業料	教育充実費	実習費	合計
慢性看護学分野 地域看護学分野 メンタルヘルス看護学分野 看護管理学分野 母性看護・助産学分野 (教育者・研究者養成コース) (助産師国家資格所持者コース)	300,000円	100,000円	—	400,000円
母性看護・助産学分野 (助産師国家資格取得コース)	300,000円	100,000円	150,000円	550,000円

【2年次学納金(年間)】

区分	授業料	教育充実費	実習費	合計
慢性看護学分野 地域看護学分野 メンタルヘルス看護学分野 看護管理学分野 母性看護・助産学分野 (教育者・研究者養成コース) (助産師国家資格所持者コース)	600,000円	200,000円	—	800,000円
母性看護・助産学分野 (助産師国家資格取得コース)	600,000円	200,000円	300,000円	1,100,000円

13 入学辞退

入学手続完了後に入学を辞退する場合は、事務局入試係へその旨を必ずご連絡ください。本学より入学辞退届を送付いたしますので、ご記入いただいた入学辞退届と入学許可書を事務局入試係に郵送してください。

入学検定料および入学金を除く学納金は、送付書類記載の期日までに申し出があれば返還します。

14 大学卒業と同等以上の学力認定

[P.1「2 出願資格(7)」]に記載の大学卒業と同等以上の学力と認定される者の適用例です。1つでも該当する場合は認定対象となります。【あくまで基準の例示であり、認定を保証するものではありません】

- (1) 看護師経験が3年以上ある。
- (2) 看護系雑誌等への論文掲載が筆頭著者として1編以上ある。
- (3) 看護に関する6か月以上の研修会を修了している。
- (4) 大学の科目等履修生等において「看護研究の方法」に関する科目を修得している又は修得見込みである。
- (5) 看護管理学分野においては、5年以上の管理職(主任、副看護師長等以上)経験がある。

15 長期履修制度

慢性看護学分野、地域看護学分野、メンタルヘルス看護学分野、看護管理学分野に所属した者においては、入学時と1学年(M1)終了時の3月末日までに事務局教務係に申請することができます。母性看護・助産学分野に所属した者においては、入学時のみ申請することができます。3年目以降の授業料は、定められた納付金の2分の1とすることができます。最大在籍可能年限は6年です。

16 その他

- (1) 入学後に日本学生支援機構奨学金の貸与を考えている方は、合格通知書受領後に事務局学生係へご連絡ください。
- (2) 本募集要項に関するお問い合わせは、事務局入試係へご照会ください。
- (3) 受理後の出願書類の変更は認められません。
- (4) 出願書類により取得した個人情報 は 厳重に管理し、選考業務以外の用途に使用することはありません。
- (5) 出願書類の返還はいたしません。
- (6) 出願書類の内容に虚偽等があることが判明した場合は、合格を取り消すことがあります。

大学院看護研究科

17 履修概要

① 慢性看護学分野

履修コース	概要
教育者・研究者養成コース (修了要件：30 単位以上)	慢性疾患をもつ人とその看護に関する理論や研究論文の分析、さらには慢性看護やその実践の発展と改革・創造に必要な専門知識を深める。そして、関心ある看護現象に係る研究を行い、修士学位論文を作成することを通して研究力を修得する。
高度実践看護職養成コース (修了要件：30 単位以上＋慢性看護学実習 4 単位)	慢性疾患をもつ人とその看護に関する理論や研究論文の分析、さらには慢性看護やその実践の発展と改革・創造に必要な専門知識を深める。そして、研究課題に沿って看護現象を分析したうえで、ケアの改善・改革のために開発した看護介入とその有効性、あるいは有効な看護介入のために開発した組織・教育システムを実践してその有効性を検証する。この結果をもとに修士学位論文を作成することを通して研究力を修得する。また、検証結果を国内外に発信し、看護の発展に寄与する実践力と統率力を修得する。

② 地域看護学分野

履修コース	概要
教育者・研究者養成コース (修了要件：30 単位以上)	研究論文の講読を通して地域看護学に関する理論や研究論文の分析に加え、地域における看護実践の発展と看護体制のマネジメントに必要な専門知識を深める。そして、関心ある看護現象に関わる研究を行い、修士学位論文の作成を通して研究力を修得する。また、検証結果を国内外に発信し、研究者としての姿勢を体得する。
高度実践看護職養成コース (修了要件：30 単位以上＋地域看護学実習 4 単位)	地域看護学に関する理論や研究論文の分析に加え、地域における看護実践の発展と改革・創造に必要な専門知識を深める。そして、公衆衛生看護学の視点をベースとして、地域に関する保健統計資料や医療費の分析、健康ニーズのアセスメントをとおして、地域における看護体制の改善・改革を目的に開発した看護介入とその有効性を検証する。また地域看護における組織体制や実践方法の改善・改革に向けた組織・教育システムの構築、さらには、その実践における有効性を検証する。この検証結果を国内外に発信し、地域に密着した先駆的・革新的な看護支援の開発に寄与する実践力と統率力を修得する。

③ メンタルヘルス看護学分野

履修コース	概要
教育者・研究者養成コース (修了要件：30 単位以上)	精神疾患/障害の有無にかかわらず、人々の精神の健康について理解を深め、一人ひとりが尊重され、誰もがその人らしく能力を発揮し、健康的な人生をおくることができるよう看護実践や、そのような看護実践が可能となるシステムについて学び探究する。また、ケア提供者のメンタルヘルスにも着眼し、ケア提供者も、その人らしく能力を発揮できるような支援やシステムについて学び探究する。学生自身の関心のあるテーマについて、質的研究にて取り組み、修士学位論文を作成することを通して、研究力を修得する。
高度実践看護職養成コース (修了要件：30 単位以上＋メンタルヘルス看護学実習 4 単位)	教育者・研究者養成コースの上記内容に加え、本コースでは、メンタルヘルス看護学実習を行う。 メンタルヘルス看護学実習では、自身の関心のある看護フィールドで、エビデンスや理論を活用し、その場で生じている現象の理解を深め、その場での援助・支援活動に携わりながら、理論知と実践知の往還を目指す。そして、メンタルヘルス上の困難な課題に取り組み、研究力を高め、看護の発展に寄与する実践力と統率力を修得する。

④ 看護管理学分野

履修コース	概要
教育者・研究者養成コース (修了要件：30 単位以上)	看護管理学の基本となる看護管理システムやマネジメントについて、組織論、経営戦略論、財務分析など専門知識を深めることで、管理すべき「ひとのもの、金、情報」についてミクロ的視点とマクロ的視点で探求する。そして、イノベーションを意識し、保健・医療・福祉分野で対応できる研究を行い、修士学位論文を作成することを通して研究力を修得する。
高度実践看護職養成コース (修了要件：30 単位以上＋ 看護管理学実習 4 単位)	看護管理学の基本となる看護管理システムやマネジメントについて、組織論、経営戦略論、財務分析など専門知識を深めることで、管理すべき「ひとのもの、金、情報」についてミクロ的視点とマクロ的視点で探求する。そして、イノベーションを意識した研究課題に沿って看護管理上の問題を分析し、改善・改革のために開発した看護管理システム等の有効性の検証や組織変革のための戦略と有効性などを検証し、実践を通じて高度なマネジメント力を修得する。また、検証結果を国内外に発信し、保健・医療・福祉分野の革新的な看護管理システムの開発に寄与する実践力と統率力を修得する。

⑤ 母性看護・助産学分野

履修コース	概要
教育者・研究者養成コース (修了要件：30 単位以上)	母性看護・助産学の対象である女性と子ども及び家族の看護・助産に関する理論や研究論文の分析、さらには母性看護・助産学やその実践の発展と改革・創造に必要な専門知識を深める。そして、関心ある看護・助産の現象に係る研究を行い、修士学位論文を作成することを通して研究力を修得する。
高度実践看護職養成コース 【助産師国家資格所持者コース】 (修了要件：30 単位以上＋ 母性看護・助産学実習 4 単位)	母性看護・助産学の対象である女性と子ども及び家族の看護・助産に関する理論や研究論文の分析、さらには母性看護・助産学やその実践の発展と改革・創造に必要な専門知識を深める。そして、研究課題に沿って看護現象を分析したうえで、ケアの改善・改革のために開発した看護介入とその有効性、あるいは有効な看護介入のために開発した組織・教育システムを実践してその有効性を検証する。この結果をもとに修士学位論文を作成することを通して研究力を修得する。また、検証結果を国内外に発信し、看護・助産の発展に寄与する実践力と統率力を修得する。
高度実践看護職養成コース 【助産師国家試験受験コース】 (修了要件：30 単位以上＋ 助産師国家試験受験資格 32 単位)	母性看護・助産学の対象である女性と子ども及び家族の看護・助産に関する理論や研究論文の分析、さらには母性看護・助産学やその実践の発展と改革・創造に必要な専門知識を深める。そして助産師国家試験受験資格に係る科目の履修を通して、母子・家族への支援技術の修得や助産所等の経営管理、母子保健の体系化への理解を深め、この結果をもとに修士学位論文の作成を通して研究力を修得するとともに、看護・助産の発展に寄与する実践力と統率力の基本的能力を修得する。

大学院看護研究科

18 分野別担当教員一覧

令和8年6月1日現在

分野	担当教員	研究概要	E-Mail
慢性看護学分野	えがわ たかこ 江川 隆子	慢性疾患、主に糖尿病や腎透析患者の看護に関連した看護診断の開発およびその他看護治療の開発と検証に関する研究を専門領域とする	t.egawa@kki.ac.jp
	こだいら きょうこ 小平 京子	慢性疾患、主に糖尿病患者に必要な自己管理に係る看護ケアの開発や患者教育モデルの構築に関する研究を専門領域とする	k.kodaira@kki.ac.jp
	おくつ あやこ 奥津 文子	がんの慢性期・維持期にある人の看護ケアの開発や援助モデルの構築、特にリンパ浮腫ケアに関する研究を専門領域とする	a.okutsu@kki.ac.jp
	かみや ちづる 神谷 千鶴	慢性腎不全患者の看護診断の開発、介入・評価方法の検証、保存的腎臓療法も含めた療法選択に関する意思決定支援に関する研究を専門領域とする	c.kamiya@kki.ac.jp
	くろえ ゆりこ 黒江 ゆり子	慢性の病と共にある人々への心理社会的側面をふまえたケアの開発に関して、インタビュー法(ライフストーリーインタビューを含む)や事例研究法(実践事象分析を含む)等を用いた研究による看護学的探究を専門領域とする	y.kuroe@kki.ac.jp
地域看護学分野	いぎ ともこ 伊木 智子	地域で暮らす人々の健康の維持・増進と組織化及び地域づくりに関する研究指導を行う	t.iki@kki.ac.jp
メンタルヘルス看護学分野	くろえ ゆりこ 黒江 ゆり子	慢性の病と共にある人々への心理社会的側面をふまえたケアの開発に関して、インタビュー法(ライフストーリーインタビューを含む)や事例研究法(実践事象分析を含む)等を用いた研究による看護学的探究を専門領域とする	y.kuroe@kki.ac.jp
	たからだ みり穂 寶田 穂	アディクションとリカバリーや、困難な状況に取り組んでいる看護職者支援などについて、インタビュー(ライフストーリー、半構造化)による質的研究や、実践の可視化をめざす実践研究を専門領域とする	m.takarada@kki.ac.jp

分野	担当教員	研究概要	E-Mail
看護管理学分野	みのうら 洋子 箕浦 洋子	「看護必要度と病院経営」「看護師と看護補助者のタスクシフト/シェア」「看護管理者教育」など、臨床と連動する看護管理の実践を中心とした看護管理分野の研究を専門領域とする	y.minoura@kki.ac.jp
	かさおか 和子 笠岡 和子	「リスクマネジメント」「看護診断」など臨床と連動する看護管理に必要な要素としての研究を専門領域とする	k.kasaoka@kki.ac.jp
母性看護・助産学分野	まつむら 恵子 松村 恵子	助産学・母性看護学の学問領域において「母性意識の構造と発達(文化的背景と性役割、子育てとの関係)」「子育て支援方法(乳幼児虐待、母親の育児ストレス、母乳育児)」「助産師の生涯発達支援(学習動機づけ過程、キャリア発達)」についての研究を専門領域とする	k.matsumura@kki.ac.jp
	おすじ 淑子 尾筋 淑子	妊娠、分娩、産褥、育児という周産期にある女性とその家族に対する健康問題(健康課題)に対する研究を専門領域とする。	y.osuji@kki.ac.jp

19 日本学生支援機構奨学金

修士課程修了までの学納金等について、下記のとおり書類選考を経て適用ができます。

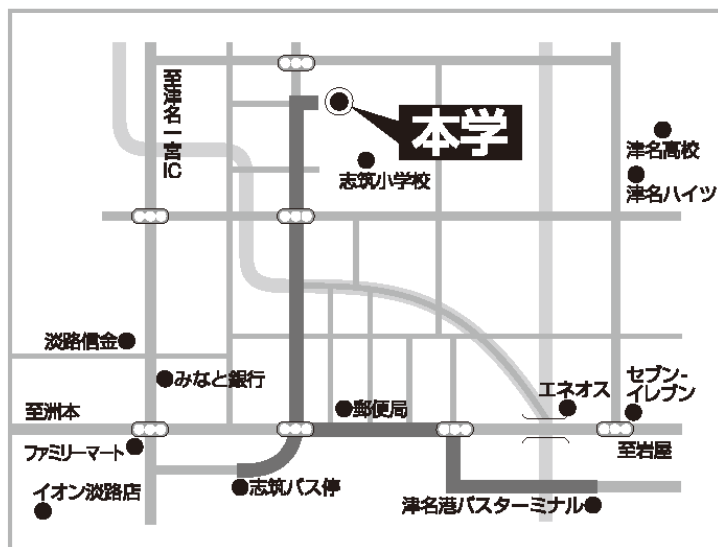
種別	第一種奨学金	第二種奨学金
利子	無利子	有利子
貸与月額	50,000円 88,000円 の2種から選択	50,000円 80,000円 100,000円 130,000円 150,000円 の5種から選択

令和 8 年 4 月 1 日現在

大学院看護研究科

20 アクセス

【本学】 関西看護医療大学 〒656-2131 兵庫県淡路市志筑 1456 番 4 号



志筑バス停より徒歩 7 分

津名港バスターミナルより徒歩 15 分

*自家用車等での直接のご来場も可能です。



関西看護医療大学

〒656-2131 兵庫県淡路市志筑 1456 番地 4 号

TEL:0799-60-1200 FAX:0799-60-1201

<https://www.kki.ac.jp/> E-mail:nyushi@kki.ac.jp

